

## 平成29年度 第1回

### 水戸市上中妻市民センター運営審議会

日 時 平成29年7月6日(木)  
午前10時30分～  
場 所 上中妻市民センター 集会室

#### 1 開会

#### 2 新委員委嘱状交付

#### 3 会長あいさつ

#### 4 協議

- (1)平成28年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について
- (2)平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について
- (3)平成29年度上中妻市民センター事業計画について
- (4)その他

#### 5 閉会

上中妻市民センター運営審議会委員 任期 平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日  
 (順不同, 敬称略)

役 職	氏 名	所属団体等
会 長	飯村 正夫	上中妻地区住民の会 会長
副会長	田畑 清子	学識経験者
	菅野 耕司	上中妻地区住民の会 生涯学習部長
	本田 とも江	上中妻女性防火クラブ 会長
	小林 祐一	上中妻小学校PTA 会長(H29.7.6～)
	石井 誠二	上中妻小学校 校長

上中妻市民センター職員 平成 29 年 4 月 1 日現在

職 名	氏 名
所 長	久野 智之
嘱託員	中島 幸恵
嘱託員	磯崎 恵
嘱託員	進藤 美幸

## 1 協議

### (1)平成28年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について

#### ①市民センター主催による事業

事業名	講座名	講師 (敬称略)	開催日	会場	対象	募集 人数	参加 人数	参加費 (円)
成人講座	みそ作り教室	長山 勝紀 名澤 久子	1月24日(火)	市民センター	成人男女	15	20	2,100円 (3kgみそ 材料費, 保存容器 代)
	ノルディックウォーキング体験講座	菊田 利秀	3月4日(土)	市民センター	成人男女	30	20	1,000円(昼食, 飲物 代, ポールレンタル 料)
女性教養講座	大人の塗り絵講座	岩渕 幸子	6月24日(金)	市民センター	成人女性	15	17	無料
	女性教養講座 移動学習	市民センター 職員2名引率	9月9日(金)	栃木県益子 町, 真岡市 方面	成人女性	40	29	2,400円(高速代, 体験料, 昼食代等) +絵付体験(500~ 1,300円)
児童講座	サマースクール 書道教室	赤地 雲月	8月3日(水)・ 4日(木)	市民センター	小学4 ~6年生	10	9	無料
	サマースクール 絵画教室	兼川 良子	8月18日(木)・ 19日(金)	市民センター	小学全学年	20	20	無料
家庭教育学級	子育て学習講演会	中川 寛	2月7日(火)	上中妻小学校	上中妻小 新入学児童 の親	35	35	無料

②地区住民の会・市民センター共催による事業

(順不同)

事業名	開催日	会場	参加人数
上中妻地区市民運動会	10月9日(日)	上中妻小体育館	450
上中妻ふれあいまつり	11月6日(日)	市民センター	1,300
郷土史文化財移動学習	6月28日(火)	栃木県足利市方面 足利学校・鑿阿寺 あしかがフラワーパーク	41
上中妻地区社会人ソフトボール大会	5月8日(日)	大塚池公園野球場	3チーム
西部地区球技大会(ソフトボール)	5月29日(日) 6月5日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 4チーム
〃 (バレーボール)		休止	
上中妻地区お父さんソフトボール大会	7月3日(日)	大塚池公園野球場	4チーム
上中妻地区ママさんバレーボール大会		休止	
地域環境実態調査	11月17日(木)	地区内	10
西部ブロック球技大会(ソフト)	11月13日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 1チーム
〃 (バレーボール)		休止	
上中妻地区市民歩く会	12月18日(日)	千葉県銚子市, 佐倉市方面	39
生涯学習講演会	2月26日(日)	上中妻小体育館	12
上中妻地区防災訓練	2月19日(日)	市民センター, 上中妻市民運動場	170
郷土史文化講演会	2月7日(火)	市民センター	42

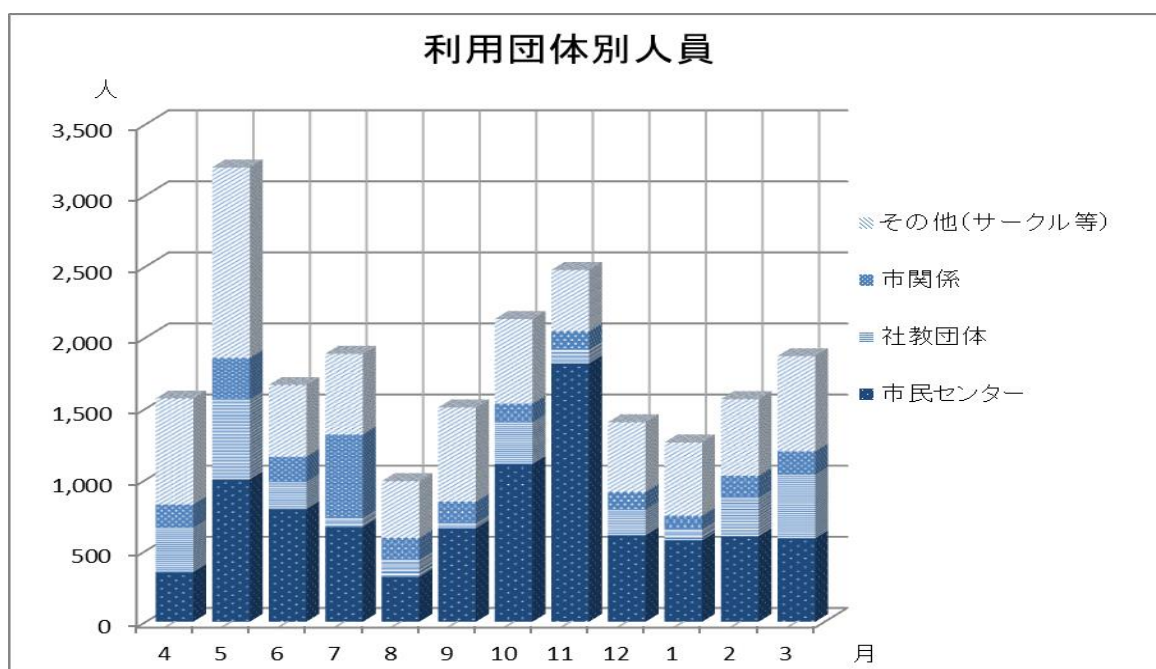
### ③地区高齢者クラブ連合会・市民センター共催による事業

事業名	開催日, 講師	会場	参加人数
寿大学① 講話 「高齢者福祉サービスを上手に利用して安心した生活を送りましょう」	6月16日(木) 西部高齢者支援センター職員	市民センター	32
寿大学② 講話 「新時代をかしこく生きる」 ～生活者とし・消費者市民として～	6月23日(木) 市消費生活センター長	市民センター	27
寿大学③ 講話 「高齢者への講話」	7月8日(金) 水戸市長 高橋靖	市民センター	34
高齢者クラブ 秋季研修 明治神宮・巣鴨・西新井大師	10月13日(木)	東京方面	27
高齢者スポーツ交流会 グランドゴルフ・ペタンク・輪投げ	11月25日(金)	上中妻市民運動場	33

#### ④平成 28 年度利用状況

##### ア 利用団体別

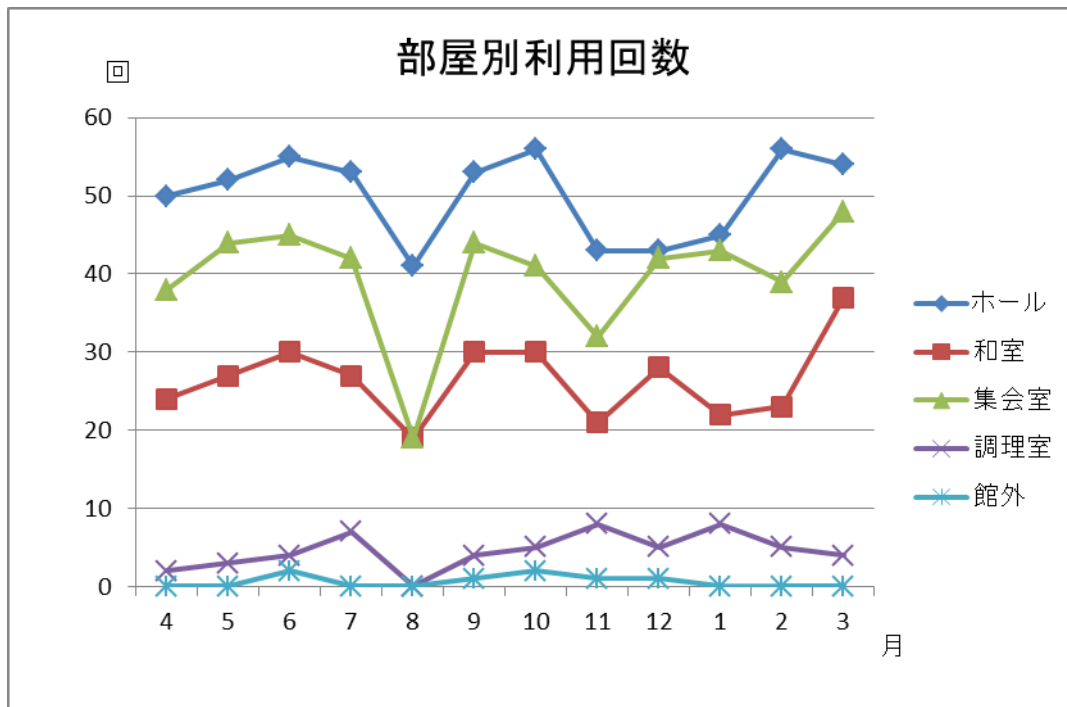
月	市民センター		社教団体		市・県関係		その他(サークル等)		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	36	347	16	318	10	160	52	745	114	1,570
5	98	1,002	24	568	19	286	99	1,339	240	3,195
6	66	791	8	198	14	172	48	504	136	1,665
7	63	664	6	78	13	576	47	567	129	1,885
8	31	314	7	134	12	142	29	399	79	989
9	64	656	4	49	11	139	52	663	131	1,507
10	64	1,107	12	299	11	128	47	595	134	2,129
11	52	1,815	8	110	10	118	35	431	105	2,474
12	57	606	10	188	10	119	42	490	119	1,403
1	59	573	6	88	6	86	45	514	116	1,261
2	59	603	7	277	13	147	44	539	123	1,566
3	58	588	21	451	12	159	52	670	143	1,868
計	707	9,066	129	2,758	141	2,232	592	7,456	1,569	21,512



	市民センター		社教団体		市関係		その他(サークル等)		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
平成28年度	707	9,066	129	2,758	141	2,232	592	7,456	1,569	21,512
平成27年度	673	6,862	124	2,712	115	2,083	568	6,281	1,480	17,938
差	34	2,204	5	46	26	149	24	1,175	89	3,574
前年比	105.05%	132.12%	104.03%	101.70%	122.61%	107.15%	104.23%	118.71%	106.01%	119.92%

イ 部屋別

月	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数	冊数	回数	人数
4	50	896	24	269	38	391	2	13	0	0	1	4	114	1,570
5	52	853	27	283	44	456	3	32	0	0	1	2	126	1,625
6	55	852	30	264	45	449	4	41	2	57	2	9	136	1,665
7	53	1,122	27	283	42	387	7	89	0	0	4	7	129	1,885
8	41	634	19	165	19	187	0	0	0	0	3	10	79	989
9	53	683	30	316	44	437	4	40	1	30	1	3	132	1,507
10	56	879	30	303	41	407	5	60	2	479	1	3	134	2,129
11	43	560	21	215	32	301	8	97	1	1,300	1	2	105	2,474
12	43	554	28	320	42	426	5	61	1	39	3	6	119	1,403
1	45	559	22	240	43	365	8	97	0	0	0	0	118	1,261
2	56	957	23	238	39	320	5	51	0	0	0	0	123	1,566
3	54	839	37	471	48	521	4	37	0	0	0	0	143	1,868
計	601	9,388	318	3,367	477	4,647	55	618	7	1,905	17	46	1,458	19,942



	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数	冊数
平成28年度	601	9,388	318	3,367	477	4,647	55	618	7	1,905	20	56
平成27年度	630	9,340	293	2,836	495	5,001	62	741	10	2,487	22	56
差	▲ 29	48	25	531	▲ 18	▲ 354	▲ 7	▲ 123	▲ 3	▲ 582	▲ 2	0
前年比	95.40%	100.51%	108.53%	118.72%	96.36%	92.92%	88.71%	83.40%	70.00%	76.60%	90.91%	100.00%

## (2)平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について

### ア 平成29年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標

※下線部分は平成28年度から変更したところ

## 平成29年度 上中妻市民センター運営方針及び重点目標

### 運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

上中妻市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

### 重 点 目 標

#### 第1 地域コミュニティ活動の推進

##### 1 自主的な地域コミュニティ活動の推進

地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決に向けた具体的な活動をするための指針となる地域コミュニティプランの実現に向けた取組みを進めるとともに、上中妻地区住民の会（以下「住民の会」という）を中心とした自主的な活動を支援する。

##### 2 地域コミュニティ推進体制の充実・連携強化

###### (1) 町内会への加入促進

町内会への加入率の低下については、町内会のみでの課題ではなく、市・上中妻地区住民全体の課題として捉え、市、水戸市住みよいまちづくり推進協議会、住民の会や、住民の会を構成する各種団体等と連携し、町内会への参加意識や自治意識の高揚を図り、積極的な加入促進に努める。

###### (2) 地域リーダーづくりの推進

住民一人ひとりの参加促進により、新たな人材の発掘を行うとともに、地域コミュニティ活動に関連する研修会の実施等により、地域を支えるリーダーづくりの推進を図る。

###### (3) 地域コミュニティに関する制度や活動状況等の情報提供

地域コミュニティに関する制度や地域の活動状況を広く知らせることは、町内会への加入促進にもつながる。そのため、回覧板や広報みと、地区で発行している広報紙等を活用するほか、さらなる情報発信の強化に向けた検討を進める。



### 3 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等に合わせたコミュニティルームの運営を推進するとともに、施設の利用者数や周辺の状態等を踏まえつつ、駐車場の有効な利用に努める。

### 4 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

## 第2 生涯学習活動の推進

### 1 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会の提供に努める。

また、内原中央公民館や各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等、みと好文カレッジの事業を総称した『みと弘道館大学』が市民に親しまれ、生涯学習が市民のライフスタイルに定着し生涯にわたって学び続けることができるような学習機会の提供及び施設との連携に努める。

#### (1) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

#### (2) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用しながら、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開するよう努める。

#### (3) 家庭教育学級（ふれあい学級）の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割がある。

これまでのふれあい学級の内容に加え、未就学児や小学校低学年を中心とする家庭教育の支援を強化し、家庭が本来果たすべき役割を見つめ直し、親の役割、子どもの心の理解、躰など家庭での教育について考え、学び合う家庭教育学級を開催する。

さらに、茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、小学校との共催により、就学時健康診断や入学説明会などの機会を捉えた家庭教育講演会を開

催し、家庭の教育力向上に努める。

## 2 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援し、地域内の人材の発掘・育成を行うとともに、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりに努める。

### (1) 地域資源の活用推進

地区内には、歴史的な資産や史跡をはじめとする文化施設、学校などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用に努める。

### (2) 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める（「ふれあいまつり」等）。

### (3) 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことは、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

### (4) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営に努める。

## 3 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上に努める。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

### (1) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

### (2) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要

がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

## イ 平成29年度において取り組むべき具体的事業

### ① (仮)定期講座連絡会の発足

他市民センターの多くは、定期講座を受講する方々が、生涯学習の理念を踏まえ、講座運営の円滑化、相互交流などを目的に「定期講座連絡会(センターによって名称は異なる)」を組織し、主な事業として、総会、研修・交流・親睦、学習成果発表などを行っている。

市民センターの適正運営及び適正利用を図るうえで、また「ふれあい祭り」などの学習成果発表の場などにおいて定期講座に対して協力を求めることがあり、全体の組織をもって取り組むことにより、さらに効果的なものとし、自主運営をさらに促進させることができると考えられる。

### ② 家庭教育学級事業の充実

県は、家庭教育をより充実させるため、今般、「茨城県家庭教育を支援するための条例」を制定、平成28年12月28日に施行された。

これを受け、市としても「平成29年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標」及び平成29年度予算要求において、家庭教育学級に関する取組みを重点化する方針を示している。

既に他市民センターにおいては、小学校や幼稚園と連携し「家庭教育学級」を実施し、地区によっては充実した活動が行われている。

上中妻市民センターにおいては上中妻小学校と連携し、就学時健診時に「子育て学習」として講演会を実施するのみで、そのほか目立った事業を行っていない状況にある。

平成29年度より上中妻市民センターと上中妻小学校(PTA)及び大塚ひのまる幼稚園との連携をさらに強化し、効果的かつ多様な学習プログラムに取り組んでいきたい。

#### 《具体的な方向性(上中妻小の場合)》

- 現在の上中妻小PTA研修委員会(以下「研修委員会」)における事業を、引き続き積極的に支援するとともに、連携を強化する。
- 市民センターにおいては、研修委員会の役員を「(仮)家庭教育学級役員」と位置付け、事業の協議を行う。適宜学校を交えた協議を行う。
- 事業運営自体は、引き続き研修委員会が自主的に行う。
- 事業運営に係る予算は、引き続き研修委員会予算とするが、限定的な用途となるが、市民センター予算(市教育費)による支出も可能とする。
- 市民センター職員は、事業運営全体のコーディネーターとして、調整等にあたる。
- PTAにおいては、引き続き研修委員会としての事業と位置付けられ、市民センターにおいては「上中妻小家庭教育学級」と位置付け、市民センターにおける事業実績とする。

③ 人材育成，地域事業等への参加促進

「第3次水戸市コミュニティ推進計画」においては、「住民自治の強化」のなかに「人材の発掘と育成」と位置付けられ，地域団体に活躍する人材育成を行ってきたが，内容としてはあくまで「団塊の世代の大量退職者」を地域活動に積極的な参加を促すものとしている。

上中妻地区においては，住民の会をはじめ各種団体において様々な研修事業等とおした人材育成を推進しているところであるが，「上中妻市民センター運営方針及び重点目標」に位置づけている「地域リーダーづくりの推進」をさらに強化し，地域の人材が有機的，継続的に活動できる地域を目指す必要があると思われる。

退職された方々の地域活動への参加促進はもとより，現役世代における地域活動参加促進，を図るとともに，それを取り込む地域団体の意識醸成を支援していきたい。

(3)平成29年度上中妻市民センター事業計画について

ア 平成29年度事業計画

月	地域コミュニティ活動の支援	生涯学習の推進	
	住民の会・地区高齢者クラブ連 合会・各種団体との共催事業及 び支援	一般教養講座	定期講座
4月	・各種団体等総会 ・関係会議出席・団体活動支援		パソコン教室A パソコン教室B パソコン教室C 絵手紙クラブ パン作りクラブ 相撲甚句クラブ 歌謡クラブ 箏曲(すみれ)クラブ 箏曲(さくら)クラブ 囲碁クラブ ダンベルストレッチクラブ 手編みクラブ 陶芸クラブ 太極拳クラブ ピラティスクラブ ハワイアンフラダンスクラブ 茶道クラブ フラワーアレンジメントクラブ 絵画クラブ コーラスクラブ 生花クラブ 菓子づくりクラブ 俳句クラブ ヨーガクラブ 大塚卓友会クラブ 卓球クラブ 上中妻卓球クラブ 革細工クラブ ウクレレクラブ 郷土史研究クラブ スポーツ吹矢クラブ
5月	・社会人ソフトボール大会 ・西部地区ソフトボール大会		
6月	・郷土史移動学習 ・寿大学① ・花壇コンクール	・女性教養講座(リラックスヨガ教室)	
7月	・寿大学② ・寿大学③ ・お父さんソフトボール大会		
8月		・サマースクール(書道・絵画)	
9月	・敬老事業	・女性教養講座移動学習(小美玉 市・行方市方面)	
10月	・市民運動会 ・高齢者クラブ秋季研修	・家庭教育学級(上中妻小PTA研修 【内容未定】)	
11月	・ふれあい祭り ・地域実態調査 ・高齢者スポーツ交流会 ・西部ブロック球技大会		
12月	・歩く会		
1月		・成人講座(みそ作り教室)	
2月	・生涯学習講演会 ・地区防災訓練	・家庭教育学級【内容未定】	
3月			

イ 平成29年度定期講座

別添募集チラシ参照

教室・クラブ開設数	31
受講生数(延べ)	387人
内継続	351人 90.70%
内新規	36人 9.30%
上中妻地区内	183人 47.29%
2以上の教室・クラブ受講者	44人

(4)その他

ア 管理カメラの設置について

イ 自転車駐車場屋根工事

ウ 平成29年度の職員体制並びに予算について